

小寺融吉

こがら
ゆりあき

民俗藝能・舞踊研究家。明治二十八年十一月八日東

京生れ。昭和二十年二月二十九日没（二六五—一九五）。大正七年早稻田

大學文學部英文科卒。昭和二年折口信夫、柳田國男等と民俗藝能の會

を組織、翌年機關誌『民俗藝能』を創刊。俳優中村伸郎のりおは實弟。

著書『近代舞踊史論』（大正十一年二月十五日日本評論社出版部）、

『兒童劇の創作と演出』（昭和二年二月十五日弘文社）、『舞踊の美

學的研究』（昭和二年九月十五日春陽堂）、『婦人公論大學・演劇映

畫篇』（合著・島中雄作編、昭和六年十一月一日中央公論社）、『ま

ご』各曲解説・第一冊』（昭和十年二月二十日生書院）、『青年戯曲

集』（合著・大日本聯合青年團編、昭和十年十月七日日本青年館）、

『日本民謡辭典』（昭和十年十一月十日小澤登次郎刊、壬生書院發）、

『日本祭記曆・第一冊』（東京・千葉・神奈川・埼玉）、『北野博美共

編、昭和十一年十一月二十日日本民俗協會）、『日本の舞踊』（昭和

十三年五月二十日創江社「創江選書」）、『郷土舞踊と盆踊』（昭和

十三年七月十四日桃蹊書房）、『人形劇運動』（合著、昭和十八年四

月二十五日中川書房）、『舞踊の歩み』（昭和十八年十一月十五日二

國書房「女性叢書」）等。